



2024年4月18日  
第154号

# JR東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実  
編集 情宣担当  
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

横浜地本・横須賀塾のガイドで

## JR総連東海地協 横須賀・横浜平和研修を実施

成功裡に終了しました!

4月9日、10日の2日間にかけて、JR総連東海地協主催の横須賀横浜平和研修が行われました。当日は横浜地本小田原支部と長野地本、JR東海労、JR貨物労組の組合員の皆さんが参加者し、横浜地本および横須賀塾のガイドで各地をまわりました。初日のスタート時は戦争の悲劇を物語るような大雨と強風に見舞われましたが、日程を柔軟に組み替えるなどして、天候も回復し、無事二日間の研修と参加した組合員同士の交流を深めることができました。平和研修で横浜をとりあげるのは初の試みでした。今後もよりよい平和研修をつくることができるよう、横浜地本として取り組んでいきます。

### 横須賀

#### 観音崎・猿島



横須賀塾のガイドで、明治から昭和にかけて、軍港および東京湾を守る要塞として整備・拡充され、今も自衛隊および米軍の軍港としての性格を残す横須賀について、建設当時の世相から現在に至る流れを学びました。

### 横浜

#### 根岸外国人墓地



横浜地本のガイドで、根岸外国人墓地へ行き、空襲と戦後の接收、および戦後の国とGHQの政策によって多くの生まれたばかりの子供たちが亡くなった悲劇と、戦後から現在に続く問題のつながりを学びました。

戦争はとうに終わっても、戦後は今も終わらない。

新たな戦前と言われる今、戦争が何をもたらしたか考えよう!